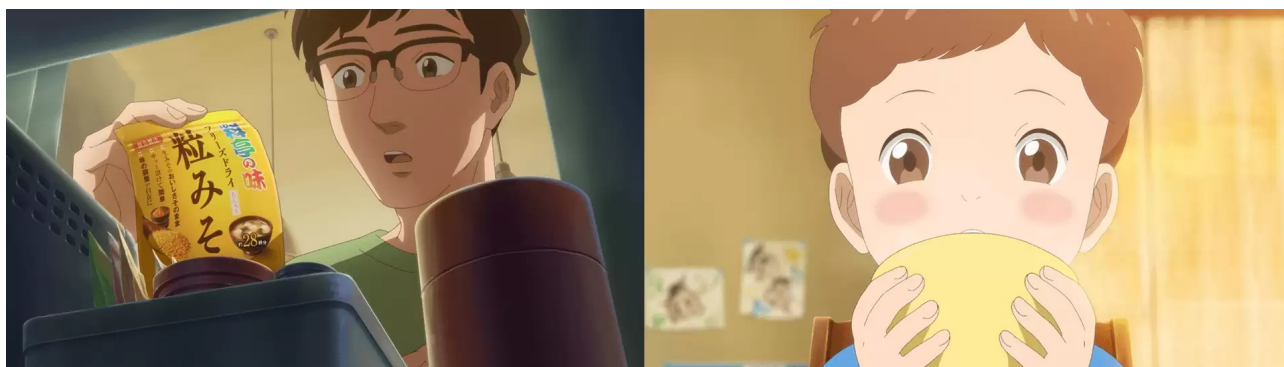


2022年11月9日

ROBOT x OLM 制作 マルコメ「料亭の味」アニメ CMシリーズ11作目 ～ 息子にはかなわない篇 ～ 2023年1月5日（木）より全国で放映開始



株式会社ロボット（以下ROBOT）は、IMAGICAグループ会社である株式会社オー・エル・エム（以下OLM）と協業し、マルコメ株式会社「料亭の味」TV-CM「料亭の味 息子にはかなわない篇」を制作いたしました。料亭の味アニメCMシリーズは、2014年4月から「みそ汁のある風景には家族の絆、あたたかさが存在する」というコンセプトのもと、家族をテーマにブランドの世界観を表現しつづけ本作品は11作目となりました。ROBOTはシリーズ立上げ時より企画・制作に携わらせていただいております。

ROBOTは経営理念である「エンタテインメントを通じて、勇気と希望を社会に与える」企業として、今後もハイクオリティで革新的なコンテンツの提供に邁進して参ります。

■「料亭の味 息子にはかなわない篇」ストーリー

ある日曜日の朝。ママはお出かけしてパパと3歳のシュウが2人でお留守番をすることに。パパは公園に行くためにシュウを着替えさせようとするものの、シャツが気に入らないとパンツ1枚で駄々をこねる。公園に行くと、泥だらけの手でパパを追い回したり自分のおもちゃを放り出して他の子のおもちゃの乗り物に乗ろうとしたり、やんちゃそのもの。しまいには、勢いよく転んで「ママー！」と号泣する始末。疲労困憊で帰宅したパパに、「おなかちゅいたあ」と空腹を訴えるシュウ。食品棚から「料亭の味 フリーズドライ粒みそ」を見つけたパパは、ウォーターサーバーのお湯でお麩のみそ汁を作ります。みそ汁を飲んだシュウ、天使のような笑顔で「おいちいね」と一言。そんなシュウの世界一かわいい笑顔に愛おしさが込み上げてくるパパ。元気を取り戻してシュウからリクエストされたおうまさんごっこをしているところにママが帰宅。大好きなママに駆け寄ってしまうシュウをみて、パパは「まったく、コイツには一生かなわない」と笑顔を浮かべるのでした。

■「料亭の味 息子にはかなわない篇」スタッフ

クリエイティブディレクター： 矢口隆 (ROBOT)

企画： 長崎愛・伊藤衆人 (ROBOT) / 小坂志宝・上村奈帆 (モノガタリラボ)

プロデューサー： 山内雅登・磯部亜希子 (ROBOT)

プロダクションマネージャー： 中村光孝 (ROBOT)

ディレクター： 長崎愛 (ROBOT)

アニメーション監督： 富安大貴

キャラクターデザイン/作画監督： 伊藤京子

原画： 柳原好貴・倉員千晶・濱中章太郎

第2原画： 海老沢咲希・萩原慶汰・服部奈津美・三木惇・白松熙

動画検査： 太田彬彦

動画： 伊藤里穂・RIC

色彩設計： 谷本千絵

ペイント： スタジオエル

美術監督： 高尾克己

背景： 下田美那子・松田三千代・松瀬美萌里

撮影監督： 青島彩

アニメーションプロデューサー： 加藤浩幸

制作進行： 吉田昌平

アニメーション制作： OLM TEAM KATO

音響効果： 徳永義明 (haon)

音楽プロデューサー： 美登浩二

作曲： コトリンゴ

ポストプロダクション： イマジカラボ

声優：

子ども役/石橋類

父親役/鷺谷優一郎

母親役/松崎菜々

■マルコメ様 料亭の味 CMシリーズ ギャラリー

<https://www.marukome.co.jp/cm/ryotei/>

■株式会社ロボットについて

所在地： 東京都渋谷区恵比寿南3丁目9番7号

代表者： 代表取締役社長 長瀬俊二郎

事業内容： エンタテインメントおよび広告コンテンツの企画制作事業 (映画/TVCM/デジタルコンテンツ等)

企業URL： <https://www.robot.co.jp>

本ニュースリリースならびに取材に関するお問い合わせ先

株式会社ロボット 広報担当： 滝沢毅 TEL：03-3760-1064 E-Mail： press@robot.co.jp
